



## 2024年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年2月14日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社Fast Fitness Japan

コード番号 7092 URL <https://fastfitnessjapan.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山部 清明

問合せ先責任者 (役職名) 財務・経理本部 エグゼクティブマネージャー 兼 CFO (氏名) 三井 規彰 (TEL) 03-6279-0861

四半期報告書提出予定日 2024年2月14日

配当支払開始予定日 -

四半期決算補足説明資料作成の有無：有

四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年3月期第3四半期の連結業績（2023年4月1日～2023年12月31日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	11,804	7.0	2,864	8.1	2,977	11.2	1,891	11.2
2023年3月期第3四半期	11,034	14.8	2,648	14.6	2,677	15.3	1,700	13.7

(注) 包括利益 2024年3月期第3四半期 1,891百万円 (11.2%) 2023年3月期第3四半期 1,700百万円 (13.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第3四半期	101.05	99.73
2023年3月期第3四半期	90.93	89.73

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第3四半期	21,190	12,668	59.8
2023年3月期	21,195	11,221	52.9

(参考) 自己資本 2024年3月期第3四半期 12,668百万円 2023年3月期 11,221百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	-	10.00	-	15.00	25.00
2024年3月期	-	10.00	-		
2024年3月期（予想）				15.00	25.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	15,400	4.1	3,100	△7.9	3,000	△11.8	1,600	△16.4	85.50

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期3Q	18,739,180株	2023年3月期	18,719,980株
② 期末自己株式数	2024年3月期3Q	15,132株	2023年3月期	13,841株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期3Q	18,716,508株	2023年3月期3Q	18,716,508株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報に基づき作成したものであり、実績の業績等は様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

なお、上記業績予想の前提条件及びその他関連する事項については、四半期決算短信（添付資料）3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(セグメント情報等) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当社グループは、『ヘルシアプレイスをすべての人々へ!』を企業理念として掲げ、24時間型フィットネスジムの日本におけるパイオニアであるエンタイムフィットネスの運営を通じて「誰もが健康的に暮らせる、心豊かな社会」の実現を目指し事業に取り組んでおります。

当社グループが属するフィットネス業界におきましては、2023年11月、厚生労働省により週2～3日の筋力トレーニングが推奨(※)されたことなどを背景とする健康意識の高まりもあり、24時間型フィットネスジムは引き続き増加基調にあります。こうした中、24時間型フィットネスジム業界内での棲み分けは一層進んでおりますが、健康的で美しい体づくり『ボディメイク』を意識したトレーニングの場としてエンタイムフィットネスの需要は高く、新規会員の獲得は好調に推移しております。

※ 厚生労働省『健康づくりのための身体活動・運動ガイド 2023』

当第3四半期連結累計期間におきましては、当社における最大規模の全国プロモーションとしてTVCMやSNSを活用した広告宣伝を実施いたしました。並行して実施の新規入会キャンペーン等の効果もあり会員数が伸長した結果、売上高は11,804百万円(前年同期比7.0%増)となりました。費用面では、大規模プロモーションの実施のほか、インフラ整備や海外進出や新ブランド展開を企図した営業力強化や人的資本投資を実行いたしました。

FC売上は、アプリの導入を見据えたエンタイムフィットネスの会員管理システムの変更に伴うシステム使用料の一時的な追加売上が2023年6月に終了したものの、新規出店数に加え既存会員数の増加に伴う商品売上の増加等により売上高は4,337百万円(前年同期比2.7%増)となりました。

店舗売上(直営店)は、既存店の会員数の堅調な推移と効率的な店舗運営の継続により運営コストを抑えられたことから7,013百万円(前年同期比9.8%増)となりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は11,804百万円(前年同期比7.0%増)、営業利益は2,864百万円(同8.1%増)、経常利益は2,977百万円(同11.2%増)となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は、法人税、住民税及び事業税を913百万円計上したこと等により1,891百万円(同11.2%増)となりました。

2023年12月末時点の店舗数及び会員数は以下のとおりです。

## 1. エンタイムフィットネス店舗数

	前連結会計年度末 (2023年3月31日)	当第3四半期連結累計期間		当第3四半期 連結会計期間末 (2023年12月31日)
		出店数	退店数	
店舗数合計	※1 1,068	50	2	1,115
内、直営店舗数	※1, 2 171	2	0	※3 173
FC店舗数	※2 897	48	2	※3 942

※1. 2023年3月31日付で退店した店舗1店舗を含んでおります。

※2. FC店舗から直営店舗へ承継した1店舗及び直営店舗からFC店舗承継した1店舗を含んでおります。

※3. FC店舗から直営店舗に承継した1店舗を反映しております。

## 2. エンタイムフィットネス会員数

	前連結会計年度末 (2023年3月31日)	当第3四半期 連結会計期間末 (2023年12月31日)	増減率 (前連結会計年度末比)
会員数合計	74.0万人	80.7万人	9.1%
内、直営店会員数	11.1万人	11.7万人	8.5%
FC店会員数	62.8万人	69.0万人	14.5%

当社グループは、エニタイムフィットネスのブランド価値をさらに高めるため、FCオーナー様の出店及び店舗運営サポートの強化や、会員の皆様が選び続けたいくなる魅力的な店舗運営を推進してまいります。加えて、組織体制をはじめとするガバナンスの強化を図ることで、さらなる企業価値向上を目指してまいります。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ5百万円減少し、21,190百万円となりました。これは主に、現金及び預金が増加したこと等により流動資産が237百万円増加したこと、並びに、繰延税金資産が54百万円減少したこと等により固定資産が242百万円減少したことによるものです。

(負債)

負債は、前連結会計年度末に比べ1,452百万円減少し、8,522百万円となりました。これは主に、未払金が80百万円減少したこと、並びに、借入金の返済により1年内返済予定の長期借入金及び長期借入金が1,178百万円減少したことによるものです。

(純資産)

純資産は、前連結会計年度末に比べ1,446百万円増加し、12,668百万円となりました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益1,891百万円を計上したことによるものです。この結果、自己資本比率は59.8%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の連結業績予想につきましては、2023年11月14日に公表いたしました連結業績予想より変更はありません。当業績予想は、今後の業績動向を踏まえ、連結業績予想の修正が必要となった場合には、速やかに開示することといたします。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	9,683	9,959
売掛金	1,118	1,093
商品	283	180
前払費用	355	371
その他	475	595
貸倒引当金	△22	△68
流動資産合計	11,894	12,131
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	7,437	7,615
工具、器具及び備品	3,857	3,882
減価償却累計額	△5,072	△5,498
土地	0	0
建設仮勘定	1	12
有形固定資産合計	6,226	6,012
無形固定資産		
のれん	98	78
ソフトウェア	38	14
その他	4	2
無形固定資産合計	141	96
投資その他の資産		
投資有価証券	2	3
長期前払費用	558	544
敷金及び保証金	1,325	1,512
繰延税金資産	701	646
長期貸付金	248	243
その他	97	0
投資その他の資産合計	2,933	2,949
固定資産合計	9,300	9,058
資産合計	21,195	21,190

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	52	41
1年内返済予定の長期借入金	1,569	1,437
未払金	792	712
未払法人税等	637	431
契約負債	1,895	1,840
賞与引当金	208	137
役員賞与引当金	16	7
その他	272	474
流動負債合計	5,445	5,083
固定負債		
長期借入金	3,239	2,193
資産除去債務	1,091	1,121
その他	198	124
固定負債合計	4,528	3,438
負債合計	9,974	8,522
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,183	2,195
資本剰余金	2,123	2,135
利益剰余金	6,960	8,384
自己株式	△46	△47
株主資本合計	11,220	12,667
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	0	1
その他の包括利益累計額合計	0	1
純資産合計	11,221	12,668
負債純資産合計	21,195	21,190

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
売上高	11,034	11,804
売上原価	6,232	6,311
売上総利益	4,802	5,493
販売費及び一般管理費	2,153	2,629
営業利益	2,648	2,864
営業外収益		
受取手数料	34	30
受取保険金	14	89
違約金収入	34	14
その他	1	5
営業外収益合計	84	140
営業外費用		
支払利息	26	18
支払手数料	2	3
株式交付費	0	0
為替差損	26	0
その他	0	4
営業外費用合計	55	27
経常利益	2,677	2,977
特別利益		
預り保証金返還免除益	12	—
事業譲渡益	—	11
特別利益合計	12	11
特別損失		
固定資産除却損	9	53
減損損失	72	74
資産除去債務履行差額	—	1
特別損失合計	81	129
税金等調整前四半期純利益	2,608	2,859
法人税、住民税及び事業税	769	913
法人税等調整額	138	54
法人税等合計	908	968
四半期純利益	1,700	1,891
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,700	1,891



(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
四半期純利益	1,700	1,891
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	0	0
その他の包括利益合計	0	0
四半期包括利益	1,700	1,891
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,700	1,891

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2023年6月23日開催の取締役会決議により、2023年7月21日を払込期日とした譲渡制限付株式報酬制度としての新株式の発行を行いました。この結果、当第3四半期連結累計期間において資本金が12百万円、資本準備金が12百万円増加し、当第3四半期連結会計期間末において資本金が2,195百万円、資本準備金が2,135百万円となっております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)

当社グループは「エニタイムフィットネス」の単一ブランドで、国内においてフィットネスジムの店舗展開をしており、事業区分は「フィットネスクラブ運営事業」の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

当第3四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

当社グループは「エニタイムフィットネス」の単一ブランドで、国内においてフィットネスジムの店舗展開をしており、事業区分は「フィットネスクラブ運営事業」の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(重要な後発事象)

(重要な契約の締結)

当社は、2024年2月14日開催の取締役会において、The Bar Method Franchisor, LLC(本社:アメリカ合衆国)との間で、日本における「The Bar Method」の店舗展開に関する独占的権利に関するマスターフランチャイズ契約を締結することを決議いたしました。

(1) 契約締結の目的

The Bar Method Franchisor, LLC社が運営する「The Bar Method」の日本における店舗展開に関する独占的権利の取得

(2) 契約の相手会社の名称

The Bar Method Franchisor, LLC

※The Bar Method Franchisor, LLCは、当社が運営するエニタイムフィットネスのマスターフランチャイザーであるAnytime Fitness Franchisor LLCの親会社であるSelf Esteem Brands, LLCの100%子会社です。

(3) 契約締結時期

2024年2月末日(予定)

(4) 契約内容及び契約の締結が営業活動へ及ぼす重要な影響

本契約締結による2024年3月期連結業績見通しに与える影響は、現時点では軽微であります。